

認定こども園のぶ幼稚園 お楽しみ会

12月
15日



町民会館で認定こども園のぶ幼稚園のお楽しみ会が行われました。3歳児年少組は「あわてんぼうのサンタクロース」を全員で声を合わせて歌いました。4歳児年中組と5歳児年長組はクラスごとにミュージカルを行いました。音楽に動きを合わせるのが難しかったようですが、クラスが1つになって演じることができました。

祖母井保育園おゆうぎ会

12月
14日



祖母井保育園でおゆうぎ会が行われました。5歳児さくら組による和太鼓の演奏でスタートし、その迫力ある演奏に保護者の皆さんも驚いていました。どのクラスの子どもたちも、かわいらしい衣装を身につけ、一生懸命歌ったり踊ったりすることができました。

親子レクリエーション 「チャレンジゲームで遊ぼう！」

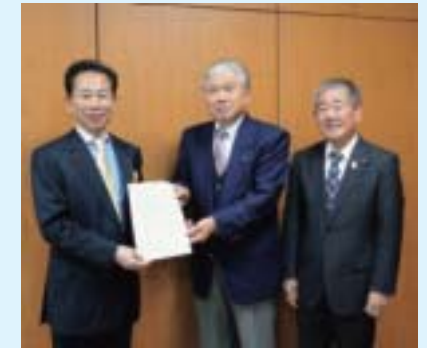
12月
8日



生涯学習センターで南高根沢地区子ども会育成会連絡協議会が親子レクリエーションを行いました。「紙ヒコーキとばし」や「フリフリ30秒」、「ディスクゲッター9」など11種類のゲームにチャレンジし、参加者全員で楽しみました。お昼には南高婦人会の皆さんによる手作りのカレーライスを笑顔で食べていました。

町商工会が要望書を提出

12月
7日



町商工会の佐藤政二会長らが、要望書を提出するため見目町長を訪問しました。要望事項は「商工会活動助長費補助金」や「プレミアム商品券発行事業」など町商工会の事業に関するものです。見目町長は「町外から多くの人を呼び込めるようなにぎわいのある町にしていくためにも町と商工会が団結していきましょう」と話していました。

はが路ふれあいマラソン



12月
16日

芳賀郡市1市4町を会場としたフルマラソン大会「第5回はが路ふれあいマラソン」が開催されました。ゲストランナーとして元オリンピック選手の赤羽有紀子さん(芳志戸)も出場し参加者にエールを送りました。昨年に引き続き、大会実行委員長の見目町長がスターターピストルを鳴らすと、全国から集まった2,228人が一斉にスタートしました。町内からは43人が参加しました。

とても寒い日でしたが、町内各地に設置されたエイドステーションでは、イチゴや梨、温かいけんちん汁や手打ちそばなどが振る舞われました。また、沿道でのお囃子の演奏や子どもたちとのハイタッチ、多くの人たちの声援は、より一層ランナーの心を温めていたようです。



スケアード・ストレイト方式 自転車交通安全教室

12月
10日



町内の小学5・6年生、芳賀中生、高齢者を対象としたスケアード・ストレイト方式による自転車交通安全教室を町主体で開催しました。スタントマンが車や自転車を使い実際に起きた事故現場を再現しました。迫力ある実演に生徒のひとは「事故の怖さがよく分かった。自転車通学なので気をつけたい」と話していました。

水橋分館生涯元気アップ講座 「ハーバリウムキャンドル教室」

12月
8日



水橋分館の生涯元気アップ講座でクリスマスにぴったりのハーバリウムキャンドルを作りました。ガラスの容器に、ドライフラワーやジェル状ワックス、アロマオイルを入れたキャンドルは、付け足して何回も使えるそうです。参加者からは「すてきなキャンドルができた。家で使うのが楽しみ」との声が聞かれました。

祖母井地区シニアクラブ連合会 祖母井保育園との世代間交流会

12月
12日



祖母井地区シニアクラブ連合会が祖母井保育園の子どもたちと交流会を行いました。子どもたちのおゆうぎを鑑賞すると、その一生懸命な姿に感動したようで、目頭を押さえる人もいました。その後のふれあいタイムでは、一緒に手遊びをしながら子どもたちから元気をもらえたようです。

人権のつどい・ 生涯学習講演会

12月
8日



町民会館で人権のつどい・生涯学習講演会が行われました。アニメ「サザエさん」のマスオさん役など、声優・俳優として活躍中の増岡弘さんを講師に招き「マスオの人権問題考『ことばはプレゼント』」と題した講演が行われました。増岡さんはユーモアを交えながら「言葉は相手に贈るプレゼント。一度口から出たら二度と戻らない」と話しました。